



Shape your future

CEC
Computer Engineering & Consulting

2015年1月期第2四半期 決算説明会

株式会社シーイーシー

2014年9月10日

- I. 第2四半期業績報告
- II. 今期取組みの進捗状況
- III. 通期業績見通し
- IV. 継続する具体的な取組み

- I. 第2四半期業績報告
- II. 今期取組みの進捗状況
- III. 通期業績見通し
- IV. 今期の具体的な取組み

第2四半期業績結果と前年度比較

(単位：百万円)

	2014年1月期 第2四半期	2015年1月期 第2四半期		
			増減額	増減率
売上高	20,611	20,746	135	0.7%
営業利益	895	1,386	490	54.7%
営業利益率	4.3%	6.7%	—	2.4%
経常利益	875	1,356	480	54.8%
経常利益率	4.2%	6.5%	—	2.3%
当期純利益	460	831	371	80.7%
当期純利益率	2.2%	4.0%	—	1.8%

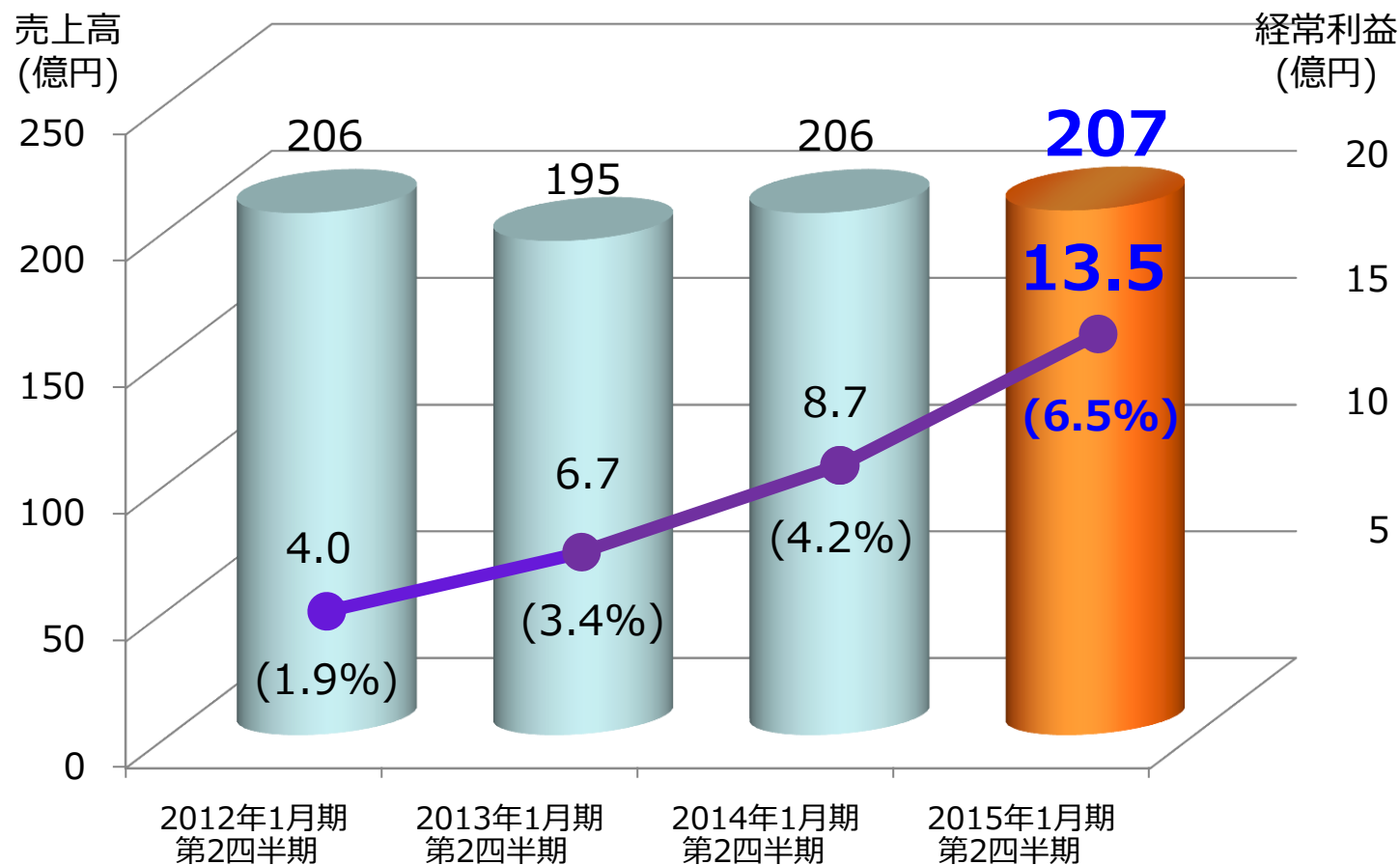
業績予想(修正値)との比較

(単位：百万円)

	業績予想 (6月6日修正発表)	2015年1月期 第2四半期		
			増減額	増減率
売上高	20,700	20,746	46	0.2%
営業利益	1,200	1,386	186	15.5%
営業利益率	5.8%	6.7%	—	0.9%
経常利益	1,100	1,356	256	23.3%
経常利益率	5.3%	6.5%	—	1.2%
当期純利益	650	831	181	27.9%
当期純利益率	3.1%	4.0%	—	0.9%

第2四半期業績の推移

- 昨年度PC物販特需の反動減を、自社製品サービスの売上拡大とシステム構築サービス拡大で補う、自社製品販売拡大と生産性・品質向上により大幅に増益



2015年1月期
第2四半期累計

売上高
207億円

経常利益
13.5億円

経常利益率
6.5%

セグメント別前年度業績比較

(単位：百万円)

	2014年1月期 第2四半期		2015年1月期 第2四半期		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム構築	10,969	1,551	11,322	1,886	353	334
IT基盤	5,386	703	5,353	780	▲32	76
品質検証	1,812	111	1,586	232	▲225	121
ビジネス支援	2,443	45	2,483	160	39	114
全社	—	▲1,516	—	▲1,673	—	▲157
全事業	20,611	895	20,746	1,386	135	490

業種別売上の前年度比較

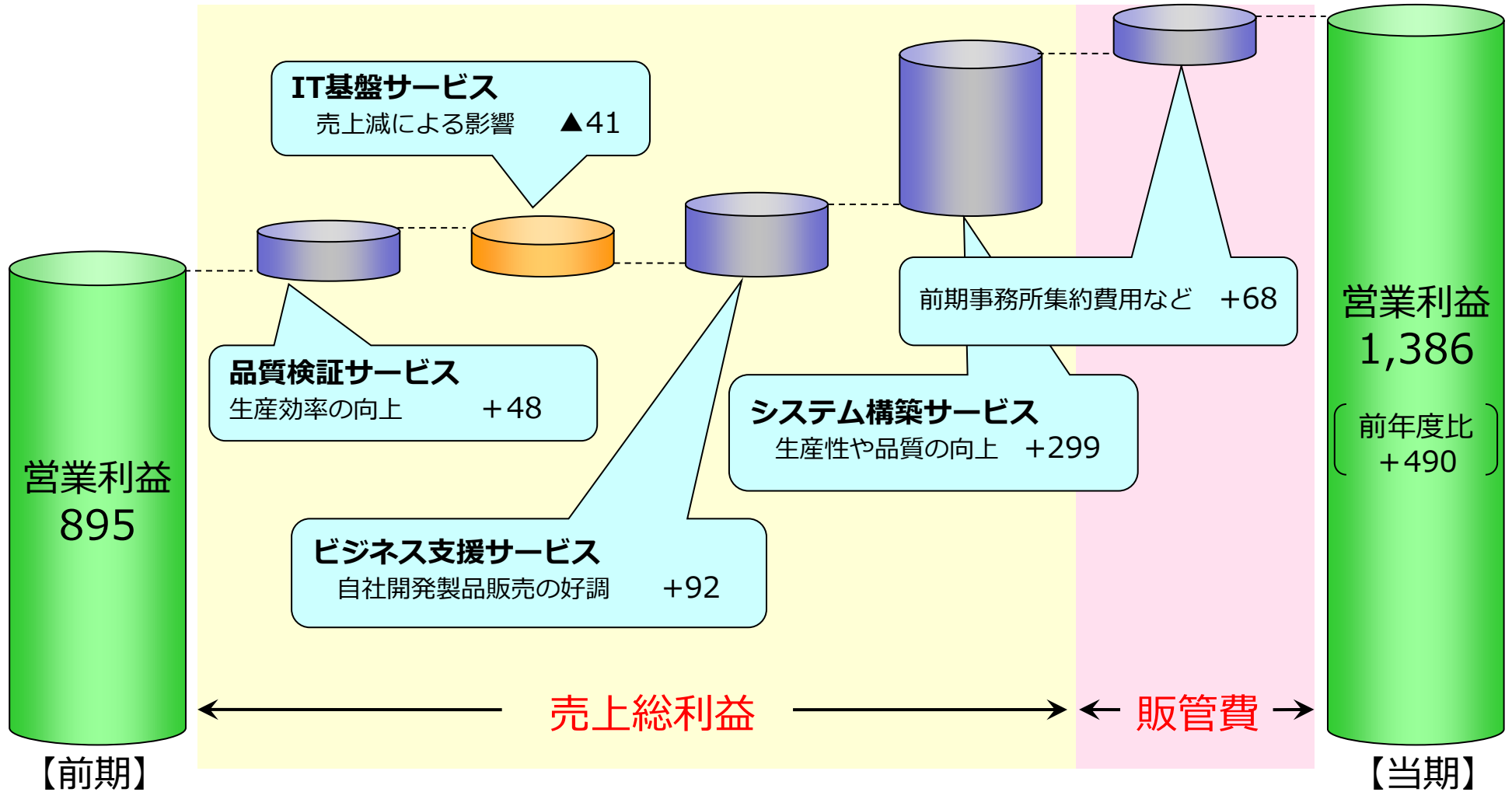
(単位：百万円)

業 種	2014年1月期 第2四半期	2015年1月期 第2四半期	前 期 比	
			増減額	増減率
製 造 業 (構 成 比)	9,229 (44.8%)	8,425 (40.6%)	▲803 (▲4.2%)	▲8.7%
通 信・情サビ業 (構 成 比)	5,172 (25.1%)	5,477 (26.4%)	305 (+1.3%)	5.9%
金 融 業 (構 成 比)	3,736 (18.1%)	3,906 (18.8%)	169 (+0.7%)	4.5%
流 通 業 (構 成 比)	808 (3.9%)	1,055 (5.1%)	247 (+1.2%)	30.6%
そ の 他 (構 成 比)	1,664 (8.1%)	1,880 (9.1%)	215 (+1.0%)	13.0%
合 計	20,611	20,746	135	0.7%

業績の概要

■ 連結営業利益の主な増減要因

(単位：百万円)



【前期】

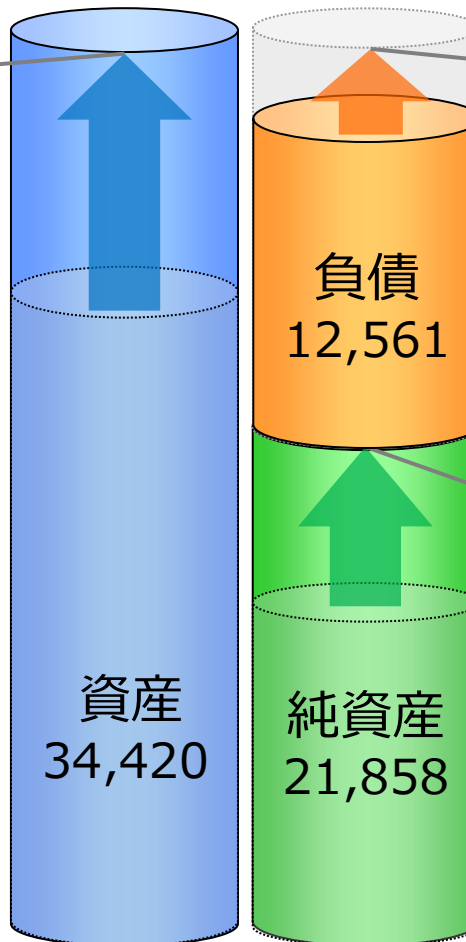
【当期】

貸借対照表の概要

■ 連結貸借対照表 期首との比較

2014年7月31日現在
(単位：百万円)

資産 +1,452	
■ 現金及び預金	+1,545
■ 設備投資	+310
(ターミナル投資)	+174
(事務所改修)	+64
■ 減価償却費	▲718
■ 投資有価証券	+335



負債 +549	
■ 買掛金	+431
■ 前受金	+327
■ リース債務	▲163

純資産 +902	
■ 当期純利益	+831
■ その他有価証券 評価差額金	+215
■ 配当金	▲174

※期首BS資産残高：32,967

- I. 第2四半期業績報告
- II. 今期取組みの進捗状況
- III. 通期業績見通し
- IV. 継続する具体的な取組み

システム構築サービス

■ 顧客密着型で顧客をストック化

- 事業部間営業連携で受注増 前年同期437百万に対し、816百万 (86.7%増)

■ 地域拠点の事業改革

- 中部地区/西日本地区/九州地区にて、認証印刷SOL/ものづくり SOLや品質検証サービスの販売増

■ ニアショア事業の拡大

- 首都圏含む主要都市におけるIT技術者不足を背景にニアショア事業が拡大 (+ 3 億)、PC販売特需の反動減を穴埋め

IT基盤サービス

■ IT基盤サービスを体系化し事業拡大

- インフラ構築サービスは堅調に推移（前年同期比17.6%増）、DC事業は作業効率化により収益力増

■ クラウドビジネスを成長ビジネスに

- AWS上にTrend Micro Deep Securityを活用したセキュリティクラウドSecure Program on AWSの提供を開始。
実績はこれから、今後も特徴あるクラウドサービスを順次開始予定

品質検証サービス

■ 検証対象分野のシフトとテスト効率化

- スマホ検証は想定通り大幅減
- 医療機器/情報機器検証やシステム検証分野が拡大傾向にあり、スマホ検証の落ち込みをカバー

II. 今期取組みの進捗状況

飛躍のための成長対象の事業セグメント

ビジネス支援サービス

■ 認証印刷ソリューションの成長加速

- 官公庁、自治体、大手企業の開拓が進み、計画通り売上倍増（前年同期108%増）
- 地方自治体案件拡大のために、特集ホームページを開設
- パートナー製品連携の仕組みSmartSESAME Styleの立ち上げ

SmartSESAME Style

SmartSESAME SP!を認証印刷プラットフォームとし、様々なパートナー製品と連携し、マーケットバリューをさらに拡大するパートナーとの協調プログラム

■ ものづくりSOLを成長軌道へ

- ロボット制御システム、NC制御ソフト開発の伸びにより、計画通り売上増（前年同期34%増）
- 経産省)産業競争力強化法の生産性向上設備投資促進税制の対象製品として、以下の4製品が認定

- **RaAP** 生産ライン業務最適化ツール
- **RaLC** 物流業務最適化ツール
- **Facteye** 設備稼働監視・実績収集/分析ツール
- **Virfit** PLC・ロボット動作検証ツール



http://sesame.cec-ltd.co.jp/local_government/

※出典：株式会社ミック経済研究所「自治体における情報漏えい意識と認証印刷システムの普及・利用状況調査参考」に事業展開」

徹底した品質向上活動を推進

企業理念

高品質のITで顧客の事業発展に貢献する

ISO9001/ISO27001に準拠し、品質向上活動に常に取り組み

■ 昨年「品質革新本部」を独立組織として設立、さらなる品質向上に取り組む

- 全社横断型で、各事業部のプロジェクト監査会に参加し、プロジェクトの早期問題発見、発生した問題の解決方法など助言、トラブル収束まで継続的フォロー
- ソフト受託開発プロジェクトに対して、昨年「プロジェクト管理簿」を考案し適用開始、今年上期中には全プロジェクト適用を実現
- さらに、サービス系ビジネスに対しても活用可能な「プロジェクト管理簿」を導入し、8月より適用を開始した

問題の早期発見・早期解決を実現でき、トラブルプロジェクトが激減

赤字プロジェクト数の
激減

プロジェクト
の粗利率改善

結果的に生産性の向上

- I. 第2四半期業績報告
- II. 今期取組みの進捗状況
- III. 通期業績見通し
- IV. 継続する具体的な取組み

下期業績のポイント

■ 外部要因

官公庁・金融・大手製造業を中心にIT投資は増加傾向にあるものの、IT技術者不足が顕在化

■ 事業セグメント毎の事業推進施策

■ システム構築サービス

- ・一部にIT投資に慎重な動きはあるものの、既存顧客のIT投資再開や新規顧客の拡大に期待
- ・事業部間連携強化、ニアショア事業拡大による売上拡大に注力

■ IT基盤サービス

- ・インフラ構築、運用サービス商談は堅調に推移、官公庁・自治体関連商談に注力
- ・DCコロケーションサービスの継続的な価格下落

■ 品質検証サービス

- ・スマートフォン検証は日本メーカー低迷の影響が継続
- ・ロボット、情報機器および医療機器の検証分野、情報システム向けの検証分野をさらに強化

■ ビジネス支援サービス

- ・大手企業・官公庁・自治体向けに認証印刷ソリューションSmartSESAME SecurePrint! の拡販加速
- ・ものづくりSOLは成長軌道に乗りつつある

業績予想 修正値

(単位：百万円)

	2015年1月期	2015年1月期		
	3月予想	9月予想	増減額	増減率
売上高	42,000	42,000	0	0%
営業利益	2,150	2,500	350	16.2%
営業利益率	5.1%	5.9%	—	0.8%
経常利益	2,000	2,450	450	22.5%
経常利益率	4.8%	5.8%	—	1.0%
当期純利益	1,150	1,450	300	26.0%
当期純利益率	2.7%	3.4%	—	0.7%

業績予想 前年度比較

(単位：百万円)

	2014年1月期	2015年1月期		
	実績	予想	増減額	増減率
売上高	40,923	42,000	1,077	2.6%
営業利益	1,956	2,500	544	27.8%
営業利益率	4.8%	5.9%	—	1.1%
経常利益	1,930	2,450	520	26.9%
経常利益率	4.7%	5.8%	—	1.1%
当期純利益	1,120	1,450	330	29.4%
当期純利益率	2.7%	3.4%	—	0.7%

セグメント別業績予想

(単位：百万円)

	2014年1月期		修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム構築	22,155	3,236	22,900	3,580	744	344
IT基盤	10,795	1,343	11,000	1,540	205	197
品質検証	3,374	243	3,330	450	▲44	207
ビジネス支援	4,597	239	4,770	360	173	121
全社	—	▲3,105	—	▲3,430	—	▲325
全事業	40,923	1,956	42,000	2,500	1,077	544

- I. 第2四半期業績報告
- II. 今期取組みの進捗状況
- III. 通期業績見通し
- IV. 継続する具体的な取組み

IV. 継続する具体的な取組み 【システム構築サービス】

顧客密着型で顧客をストック化

- 主要顧客の事業発展のためにシステム構築サービスを提供
- 当社のすべてのサービスを提供、顧客のITパートナーに
 - 顧客のSCMに位置づけられるサービスの提供
 - 顧客との異業種協業による新たな事業の創造
 - 事業間の連携を高め、顧客が必要とするすべてのサービスを提供する

シーイーシーのすべてのサービスを提供し顧客をストック化



主要顧客に対するサービス提供窓口を一本化



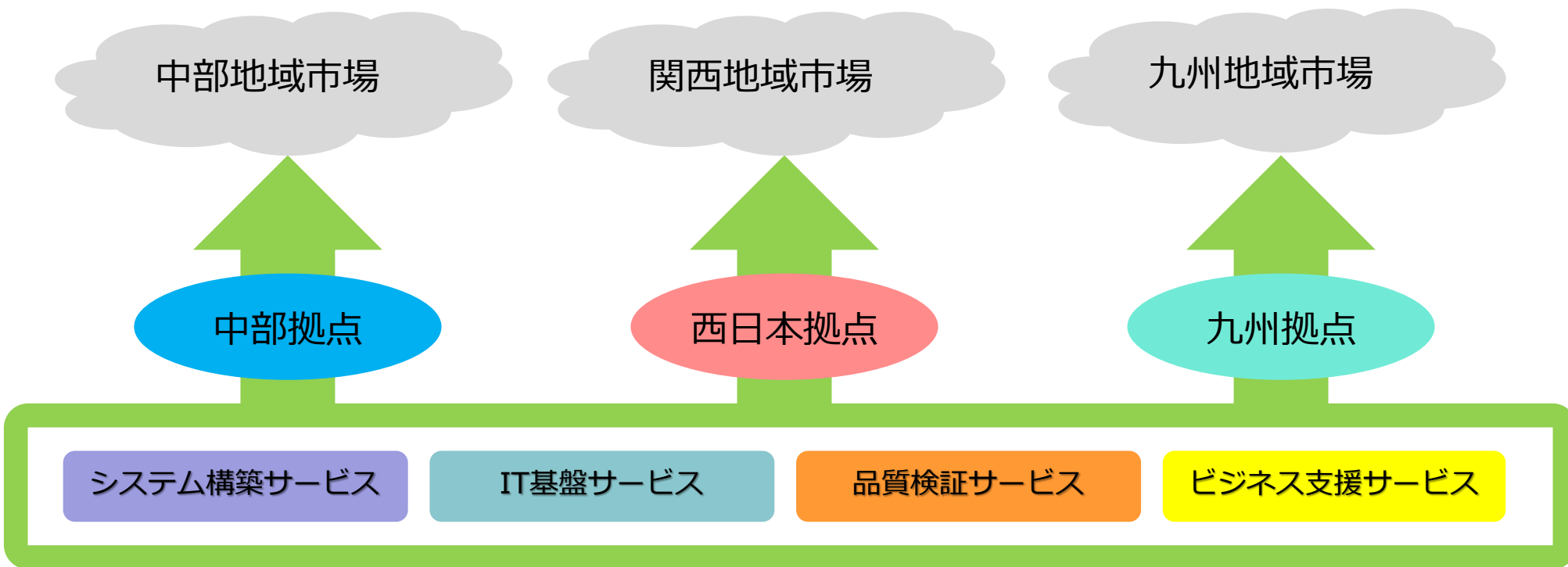
シーイーシーの提供するすべてのサービス



地域拠点の事業改革

■ 主要地域拠点（中部・西日本・九州）は、4つのセグメントすべての事業を地域市場に展開

- 主要顧客に対し、当社すべての商品・サービスを販売
- 地域市場の新規顧客開拓の促進



シーイーシーの提供するすべてのサービス

IV. 継続する具体的な取組み 【システム構築サービス】

ニアショア事業の拡大

フォーサイトシステムを主体として、大分CECとも連携し、さらに強化

■九州（福岡＋大分）ニアショアの利点

- 優秀な人材確保 積極的に九州・沖縄地区より採用
- 高い定着率 離職率 4.0%(全国平均14%超)(技術流失の防止)
- 大都市圏との差別化 関東地区に比べ物価指数が約▲6.5%(全世帯)
(九州単価適用によるコスト削減の実現)
- 高度情報セキュリティ 仕組みと人とツールの融合による管理策

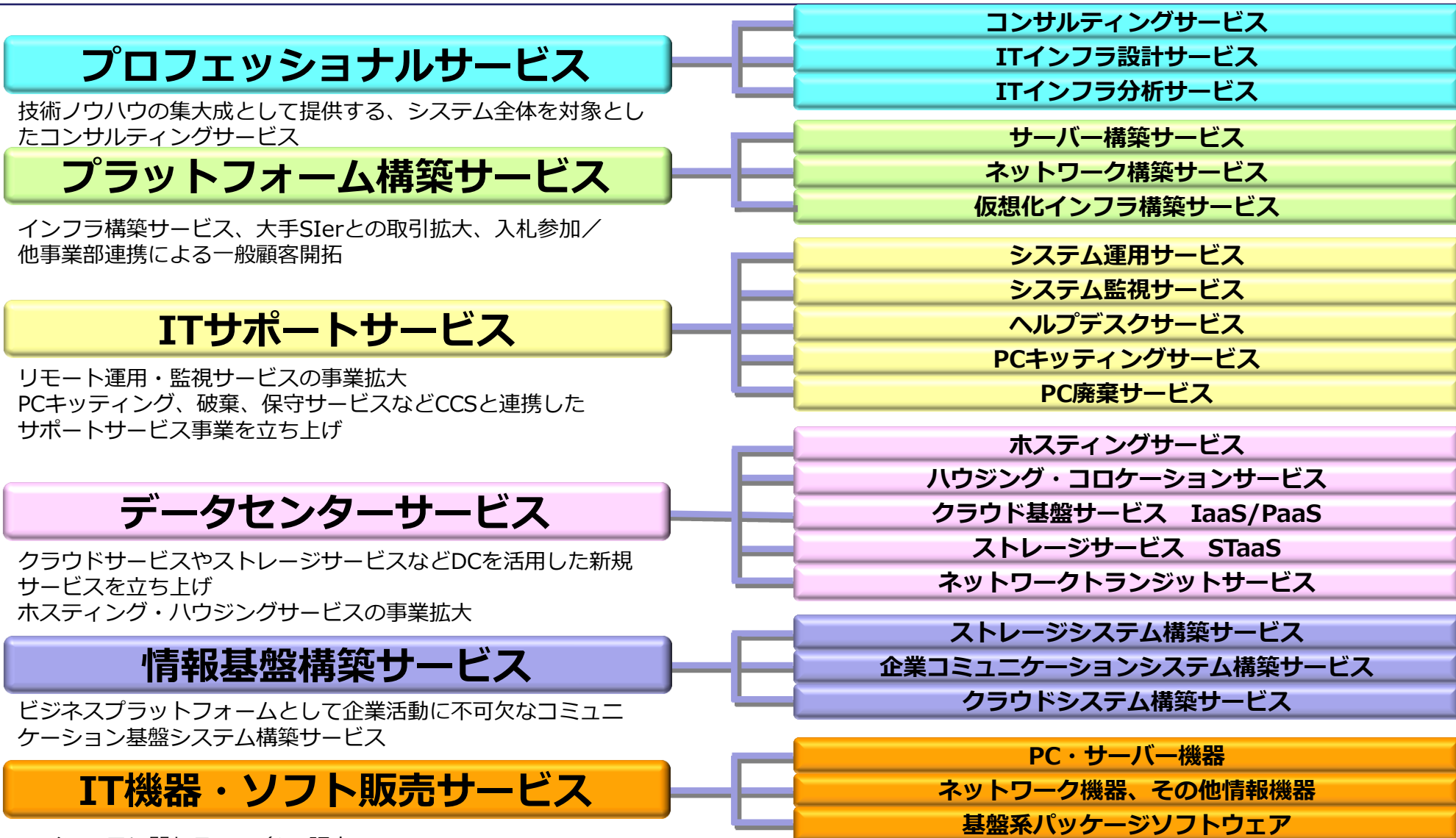
フォーサイトシステムの強み

- 技術
 - 技術者スキルを専用システムで管理
 - 技術者DBによる対応可能要員のタイムリーな把握
 - 将来的な技術者不足を想定した施策
- セキュリティ
 - 全ての事業所で入退室を専用システムで監視
 - 個人情報保護法遵守による個人情報管理
 - PC内全データを暗号化し管理
- インフラ
 - 豊富な開発環境
 - 福岡本社自社ビル



IV. 継続する具体的な取組み 【IT基盤サービス】

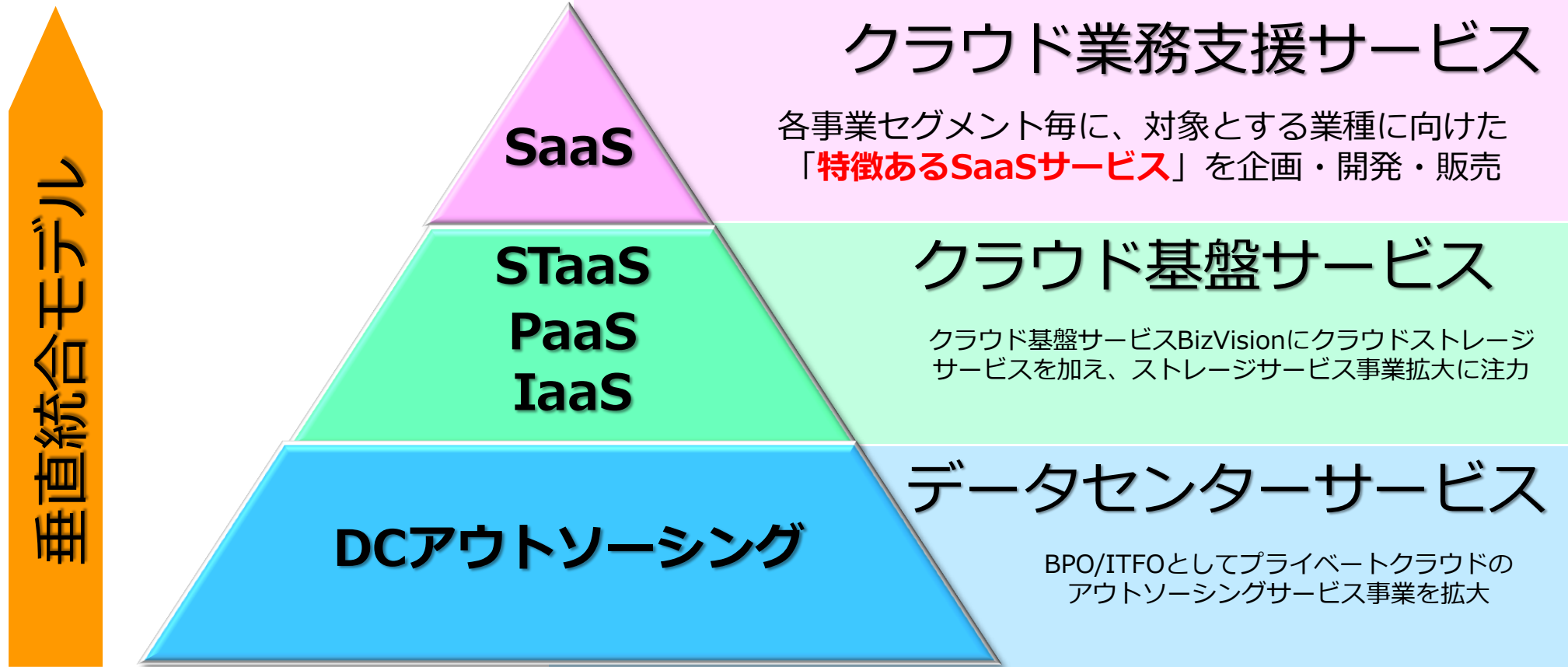
IT基盤サービスを体系化し事業拡大



IV. 継続する具体的な取組み 【IT基盤サービス】

クラウドビジネスを成長ビジネスに

- 3階層の垂直統合型クラウドサービス
CEC CLOUD を成長ビジネスとして本格展開



IV. 継続する具体的な取組み 【品質検証サービス】

検証対象分野のシフトとテスト効率化

■ PROVEQサービスの3つの対象分野

BS検証
(Business System)

ES検証
(Embedded System)

**スマートグリッド
検証**

ソフトウェア検証サービス

パフォーマンス検証サービス

セキュリティ検証サービス

医療機器等の検証サービス

スマートフォン検証サービス

IoT(ロボット)検証サービス

HEMS機器検証サービス

HEMS機器 ECHONET Lite認証サービス

自動化によるテスト効率化で情報システム分野に注力

- ・テスト手順のスク립ト化
- ・テスト結果の自動比較

特に医療機器の品質検証に注力

- ・ソフトウェア検証
- ・医療機器の動作検証

既存顧客は維持

- ・機器検証
- ・スマホApp検証

今後狙う分野

スマートハウス分野のHEMS機器の品質検証に注力

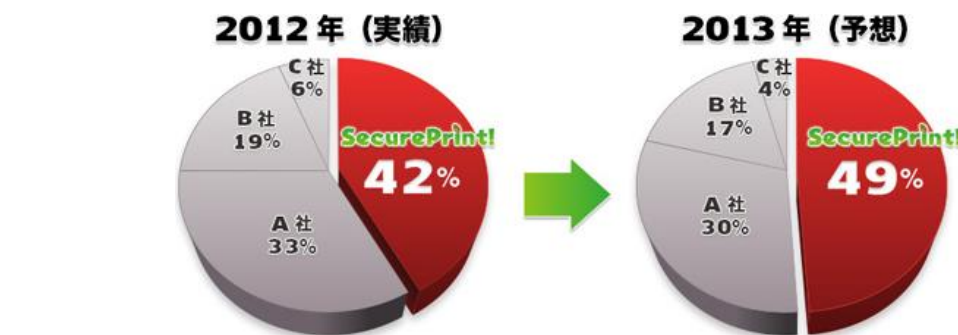
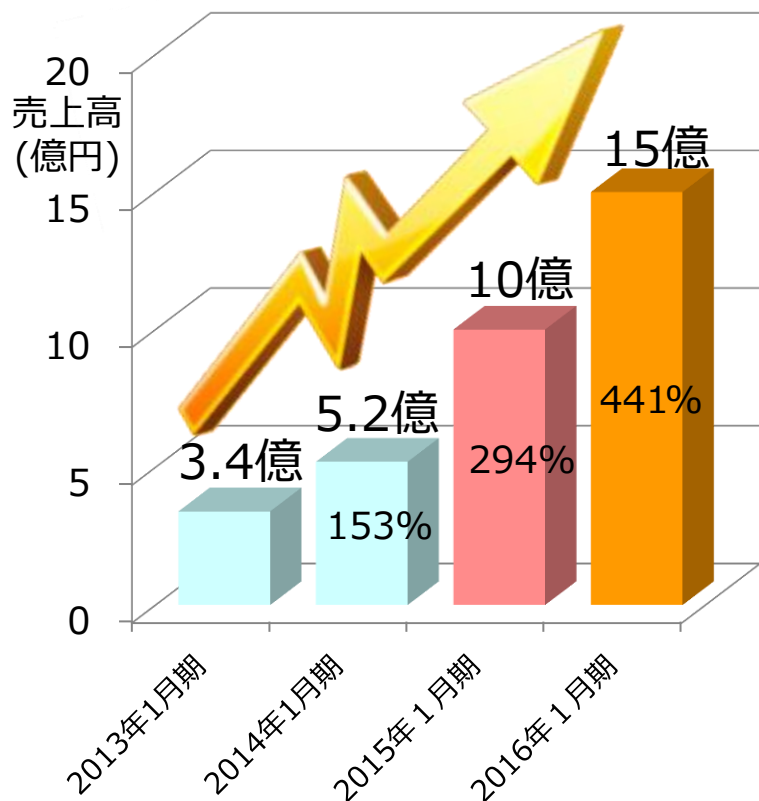
- ・HEMS機器間接続検証
- ・HEMS機器の動作検証

IV. 継続する具体的な取組み 【ビジネス支援サービス】

認証印刷ソリューションの成長加速

■ 認証印刷ソリューション SmartSESAME SecurePrint ! はデファクト製品に

○ 2013年度トップシェア獲得



出典: 株式会社ミック経済研究所「セキュアプリントシステムの市場動向調査」(ミックITレポート2013年8月)

事業規模拡大の時

- ✓ 官公庁・自治体・大手企業への販売を重点強化
- ✓ パートナープログラムの見直しによる販売促進
- ✓ 製品競争力のさらなる強化 (製品ロードマップ推進)
- ✓ 認証印刷から「ドキュメントソリューション」へ

“攻め”の積極的投資を継続！！

認証印刷ソリューションの売上実績及び今後の見込

(※関連サービスを含む)

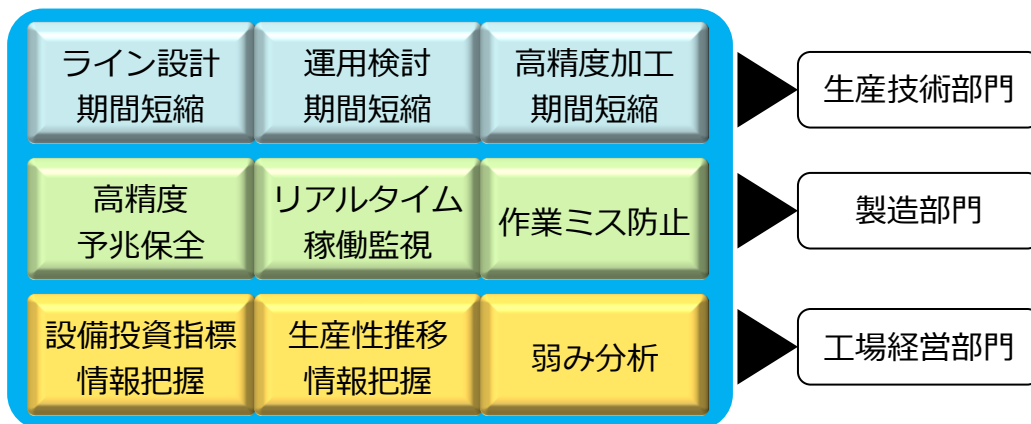
IV. 継続する具体的な取組み 【ビジネス支援サービス】 ものづくりSOLを成長軌道へ

■ VR+Rは、デジタルエンジニアリング事業に進化

組立製造業の顧客へ【9つの価値】を提供



<バリューナイン>



2016年1月期 売上目標

9億

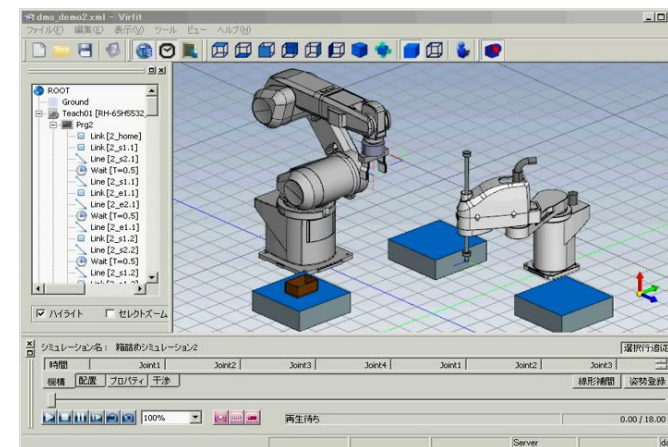
長年培った製造分野のノウハウを結集し、PLM市場に独自製品・サービスを投入

豊富な製品ラインナップ

- RoboDiA** □ボットの最適配置検証・ティーチングツール
- Virfit** □ボット動作検証ツール
- Reavirtry** 生産能力効率化シミュレータ
- RaAP** 生産ライン業務最適化ツール
- RaLC** 物流業務最適化ツール
- MIB** ものづくりプロジェクト管理ツール
- Facteye** 設備稼働監視・実績収集/分析ツール → ビッグデータ

保有する高度な制御技術

- ボット制御プログラミング技術
- NC制御プログラミング技術



事業再構築

特徴ある製品・サービスで社会的に認知され、市場から期待される企業

新たな商品（製品・サービス）を常に生み出し、投資と収益のバランスが取れた競争力ある企業

従業員が活力にあふれ、自己の成長を実感でき、会社の成長への貢献に喜びを感じられる企業



ご清聴ありがとうございました

Shape your future

[お問合せ先]

株式会社シーイーシー

企画部 広報グループ

03-5789-2442

経理部 IR担当

046-252-4111

- 本資料は、投資を勧誘する事を目的として作成されたものではありません。
- また、本資料に記載しております将来の業績に関する見通しは、日本経済や情報サービス産業の動向、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により、算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、変動する可能性がある事をご承知おきください。